

医療救護班活動記録報告書(日報)

活動年月日	平成 23 年 5 月 18 日 (水)	
活動場所	岩手県下閉伊郡山田町大豊間根地区	
時間経過	9 時 15 分	活動場所到着
	9 時 30 分	活動開始
	2 0 時 0 分	活動終了
活動内容	<p>8:30 ステーションホテル古窯出発 8:45 活動センターへ機材積み込み(島田活動センター)本部へ 9:15 本部到着(山田町保健センター) 9:30 当日予定会議(本部:山田町保健センター 1F) 9:45 前日に豊間根地区の巡回していた保健師チームと業務連絡(大阪保健師Bチーム) 10:00 巡回診療開始(豊間根中学校) 12:30 昼食 13:30 巡回診療開始(生活改善センター,豊間根保育園) 14:00 " (新田集会所) 14:45 島田活動センターで書類整理 16:00 巡回診療開始(大沢小学校) 18:00 全体ミーティング(山田町保健センター2F) 18:30 次班(有田病院との引き継ぎ) 20:00 宮古ステーションホテル到着</p> <p>診療内容 ○全員で急性上気道炎に罹患している一家があった ○上気道炎や皮膚疾患など軽症のみ</p>	
活動班員名	職 種	氏 名
	(医師) 看護師・その他	福地 貴彦
	医師・(看護師)・その他	森本 豊
	医師・看護師 (その他)	丸山 直岳
	医師・看護師 (その他)	大西 康彦
	医師・看護師・その他	
特記事項	<p>◎朝の本部ミーティング終了後に前日豊間根地区を巡回していた保健師チームより診察要請の連絡を受ける。 ◎大沢地区を巡回している大阪結核予防会の保健師チームとも連絡を取り合えば効果的に巡回診療を行える可能性があるよう。 ◎保健師、心のケアチームは従来は月・水・金16時から宮古保健所にて会議が開かれていたが、5/18より同じ時間帯に山田町保健センター2階(医療班の開催場所と一緒に)で開かれるようになる。 ◎今までは医療チームと保健師チームが別々に動いていたが、慢性期のフェイズでは、医療と保健の業務は重複してきている。 同じ場所を同日に巡回することも多発しているため、保健師チームが巡回した後に、医療チームに情報提供し必要な人のみ診療すれば、効率的に全員をフォローアップできると考える。ただし現在はマンパワーが充足しているため、今後の課題。 ◎A地区を担当する日赤は参加しておらず、朝の本部での申し送りは意義を失ってきている。済生会は参加するか不明。 ◎夕方の会議にて、保健と医療の重複があり今後はより効率化する必要がある旨発言。 ◎また小児でのアウトブレイクを予防するためにも、ワクチンの積極的接種を推奨した。 ◎夕方の会議終了後、保健所長および管理課長から和歌山県チームに対して、現状の理解を求められた。</p>	